

2024年3月期 第2四半期 決算説明資料

日東電工株式会社

2023年10月26日

Nitto

Innovation for Customers

- 1** 2024年3月期 第2四半期実績 P3
- 2** 2024年3月期 通期見通し P12
- 3** 補足資料 P16

**1**

2024年3月期 第2四半期実績

決算概要

2023年度上期(4-9月) 業績

売上収益

4,493億円

営業利益

645億円

前年同期比

売上収益

-356億円
(7.3%減)

営業利益

-278億円
(30.1%減)

- オプトロニクス、ヒューマンライフは減収減益
- インダストリアルテープは減収増益
- 円安による営業利益への為替影響は+93億円

2023年度上期(4-9月)概況

5

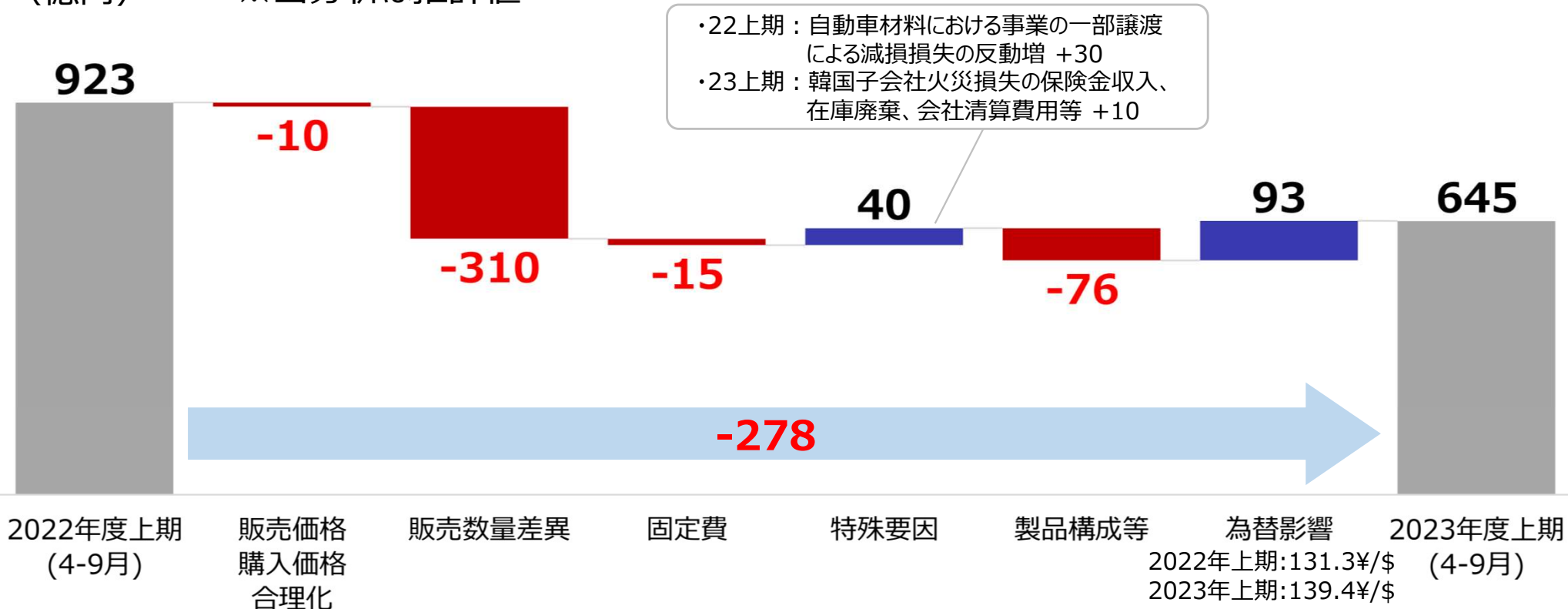
(億円)

	2022年度上期 (4-9月)	2023年度上期 (4-9月)	前年同期比	
			金額	増減%
売上収益	4,849	4,493	-356	-7.3%
営業利益	923	645	-278	-30.1%
営業利益率	19.0%	14.3%	-4.7%	-
税引前利益	920	642	-278	-30.2%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	634	442	-192	-30.3%
米ドルレート(円)	131.3	139.4	+8.1	+6.2%

2023年度上期（4-9月）前年同期比 利益増減分析

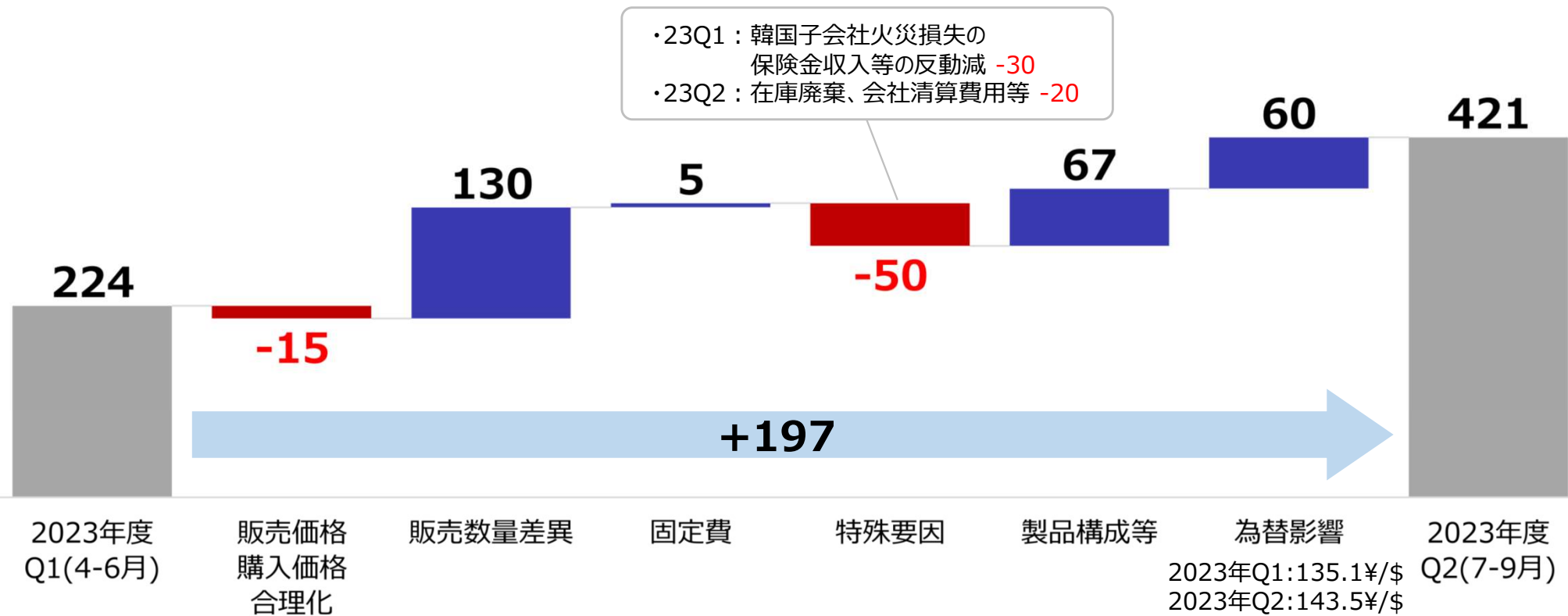
(億円)

※当分析は推計値



2023年度 Q2 (7-9月) 前期比 利益増減分析

(億円) ※当分析は推計値



2023年度上期（4-9月）セグメント別業績

8

(億円)

上段：売上収益 下段：営業利益	2022年度上期 (4-9月)	2023年度上期 (4-9月)	前年同期比	
			金額	増減%
インダストリアルテープ*	1,725	1,715	-10	-0.6%
	166	176	+10	+6.1%
オプトロニクス*	2,584	2,300	-284	-11.0%
	715	576	-138	-19.4%
ヒューマンライフ*	637	611	-26	-4.1%
	52	-54	-107	-
その他*	0	0	0	-
	-18	-29	-11	-
調整額*	-98	-132	-35	-
	7	-25	-32	-
合計	4,849	4,493	-356	-7.3%
	923	645	-278	-30.1%

* (注) 2023年度より、報告セグメントの分類に一部変更があります。変更点は以下のとおりです。

1. 「その他」のプラスチック光ファイバー・ケーブル事業を「オプトロニクス」へ移管します。
2. 「ヒューマンライフ」の一部関連事業を「インダストリアルテープ」へ移管します。
3. 「調整額」に含まれる一部事業を「その他」へ移管します。 2022年度の実績数値は、当該変更を反映した数値で記載しております。

セグメント別業績 インダストリアルテープ

売上収益

(億円)

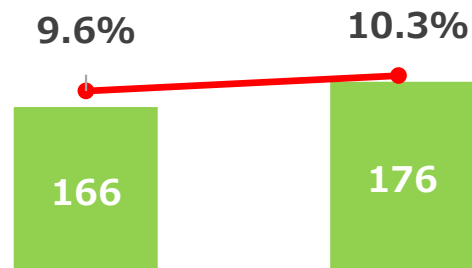


2022年度
上期(4-9月)

2023年度
上期(4-9月)

営業利益/営業利益率

(億円)



2022年度
上期(4-9月)

2023年度
上期(4-9月)

売上収益

1,715億円 (前年同期比0.6%減)

営業利益

176億円 (前年同期比6.1%増)

■エレキ

- ・ハイエンドスマートフォン向け組み立て用部材やセラミックコンデンサー向け工程用材料は、市況悪化により需要が減少

■半導プロセス材

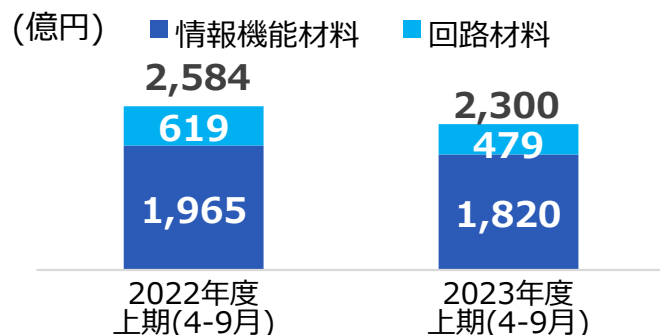
- ・半導体メモリ向けの需要は前年度Q4期を底に緩やかに回復基調にあるものの、引き続き低調

■その他

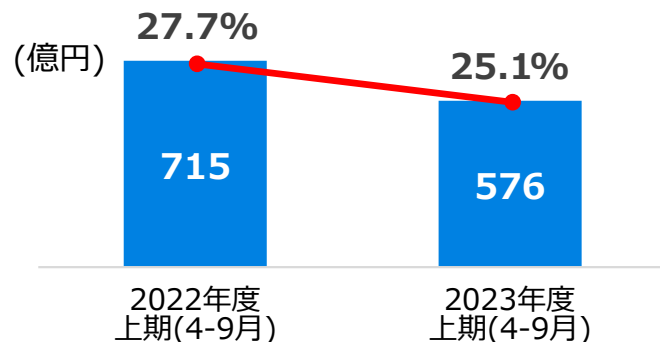
- ・自動車材料は半導体不足の解消により国内や欧州を中心に自動車生産が回復し需要が増加

セグメント別業績 オプトロニクス

売上収益



営業利益/営業利益率



売上収益	2,300億円	(前年同期比11.0%減)
営業利益	576億円	(前年同期比19.4%減)

■ 情報機能材料

- ハイエンドノートパソコンやタブレット端末向け光学フィルムは巣籠り需要が一巡し、需要が減少
- スマートフォン向けは光学フィルムに加えて透明粘着シートや工程保護フィルムの需要が堅調
- VR向け光学フィルムは新たな生産ラインで量産を開始

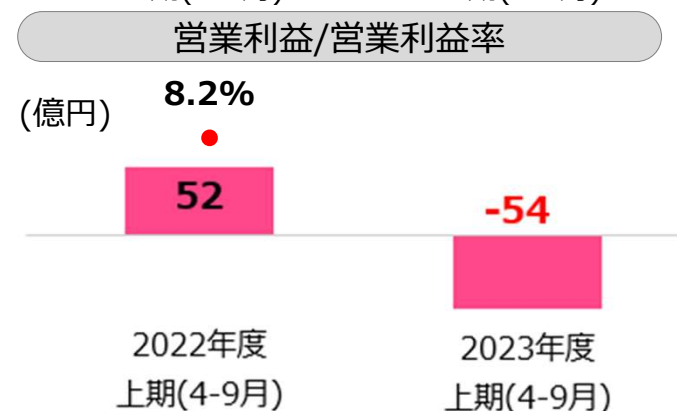
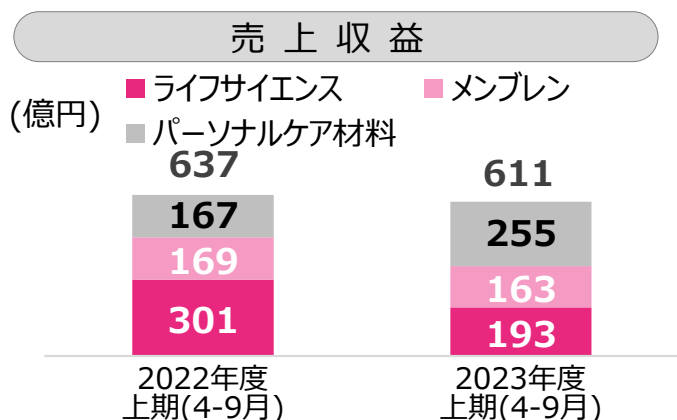
■ 回路材料

- ハイエンドスマートフォン向け高精度基板は搭載機種が増加
- CISはデータセンター用の高容量HDD向けの需要が減少

※CIS : Circuit Integrated Suspension

※HDD : ハードディスクドライブ

セグメント別業績 ヒューマンライフ



売上収益	611億円	(前年同期比4.1%減)
営業利益	-54億円	(前年同期比-)

■ ライフサイエンス

- COVID-19ワクチン向け核酸アジュバントは、前年度Q2期より受注停止
- 米国マサチューセッツ州の核酸受託製造の新工場が完成し、試作を開始

■ メンブレン

- 産業用途向け高分子分離膜は、中国を中心に需要が減少

■ パーソナルケア材料

- 欧州の主要顧客におむつ向け新製品を投入
- 生分解性技術を用いた環境貢献型の新製品を開発中

2

2024年3月期 通期見通し

2023年度通期 業績見通し

13

(億円)

	2022年度通期 (4-3月)	2023年度通期見通し (4-3月)	前年度比	
			金額	増減%
売上収益	9,290	9,200	-90	-1.0%
営業利益	1,472	1,400	-72	-4.9%
営業利益率	15.8%	15.2%	-0.6%	-
税引前利益	1,468	1,400	-68	-4.7%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	1,092	1,000	-92	-8.4%
米ドルレート(円)	134.7	139.7	+5.0	+3.7%

2023年度通期 セグメント別業績見通し

14

(億円)

上段：売上収益 下段：営業利益	2022年度通期 (4-3月)	2023年度通期見通し (4-3月)	前年度比	
			金額	増減%
インダストリアルテープ*	3,429	3,475	+46	+1.3%
	272	385	+113	+41.5%
オプトロニクス*	4,824	4,675	-149	-3.1%
	1,274	1,200	-74	-5.8%
ヒューマンライフ*	1,286	1,315	+29	+2.2%
	5	-50	-55	-
その他*	0	0	-0	-
	-39	-55	-16	-
調整額*	-250	-265	-15	-
	-41	-80	-39	-
合計	9,290	9,200	-90	-1.0%
	1,472	1,400	-72	-4.9%

* (注) 2023年度より、報告セグメントの分類に一部変更があります。変更点は以下のとおりです。

1. 「その他」のプラスチック光ファイバー・ケーブル事業を「オプトロニクス」へ移管します。
2. 「ヒューマンライフ」の一部関連事業を「インダストリアルテープ」へ移管します。
3. 「調整額」に含まれる一部事業を「その他」へ移管します。 2022年度の実績数値は、当該変更を反映した数値で記載しております。

＜本資料における注意事項＞

1. 業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、様々な要因によりこれらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。
2. 金額、比率(%)は、表示単位未満を四捨五入して表示しております。

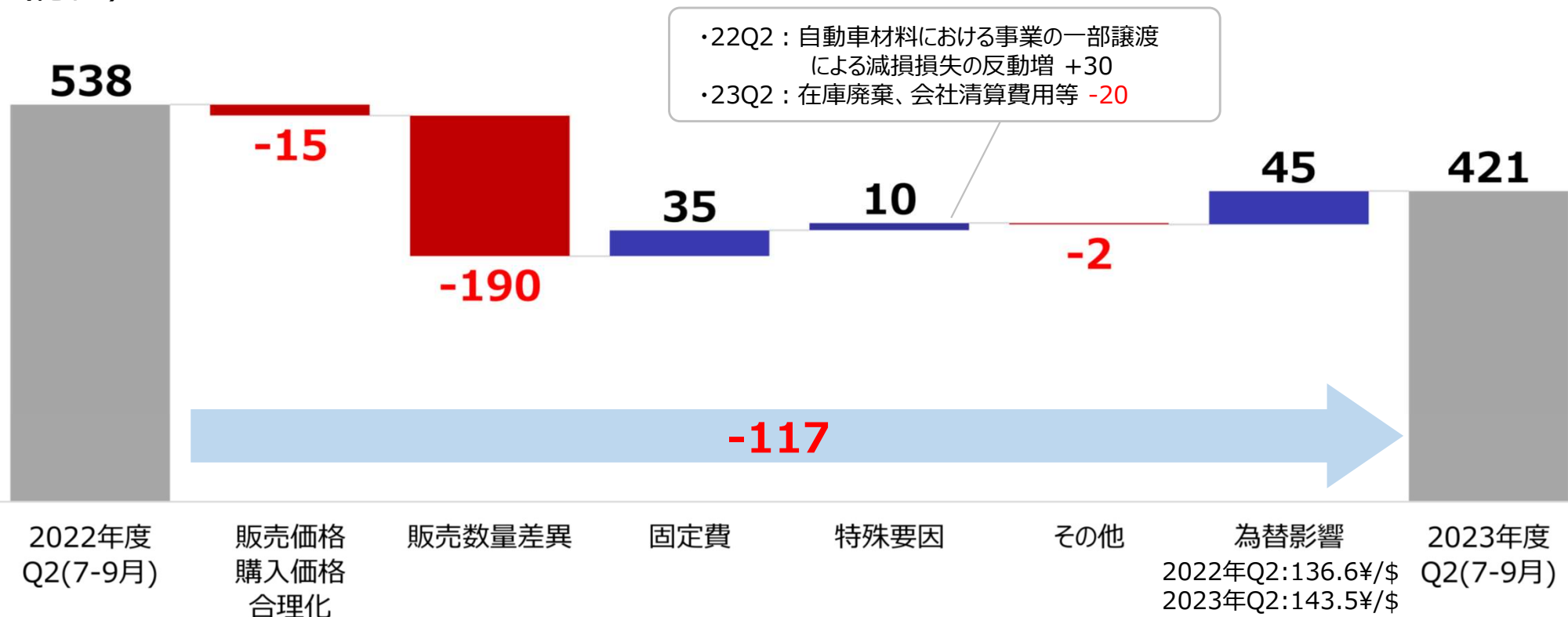
3

補足資料

2023年度 Q2 (7-9月) 前年同期比 利益増減分析

(億円)

※当分析は推計値



設備投資・減価償却費・研究開発費

18

(億円)

設備投資額

減価償却費

研究開発費



連結キャッシュ・フロー計算書

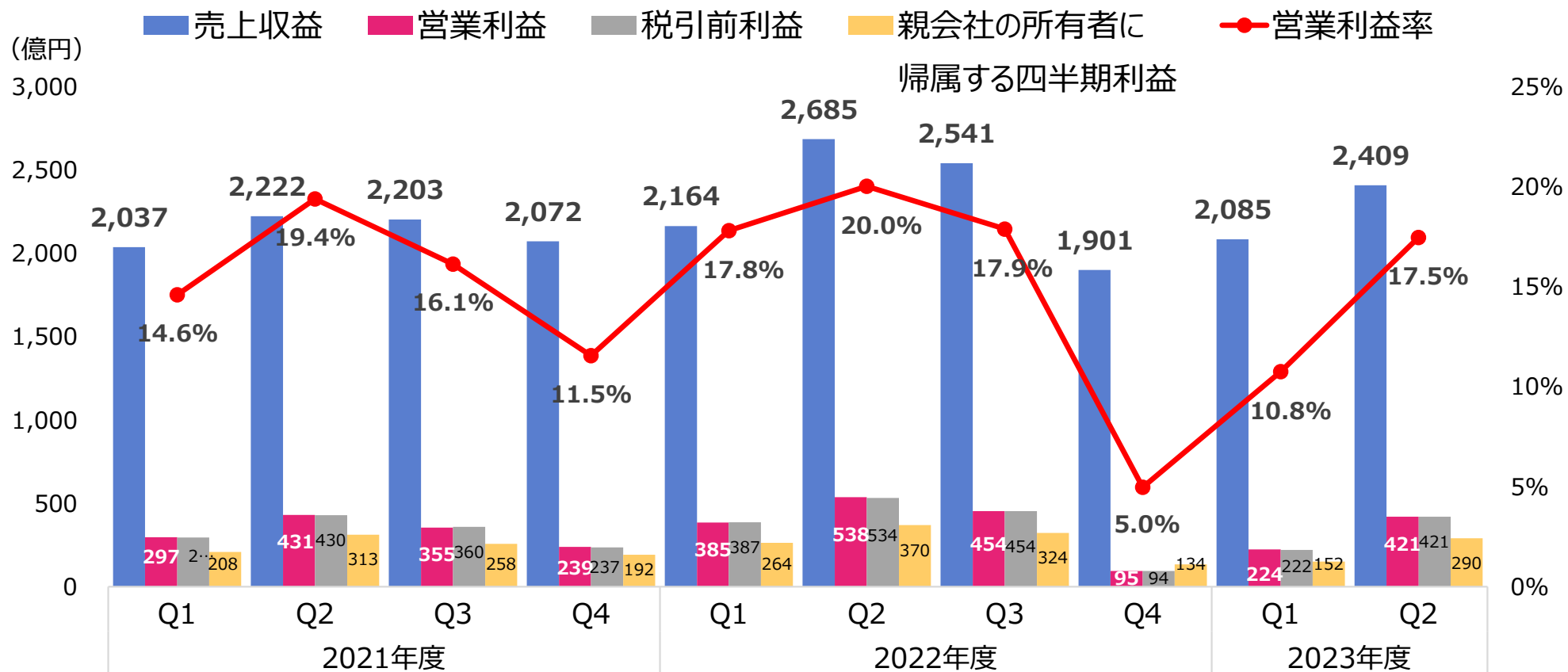
19

2022年度上期の投資CFの増加はM&A(Mondi社パーソナルケア事業、Bend Labs社)によるもの

(億円)

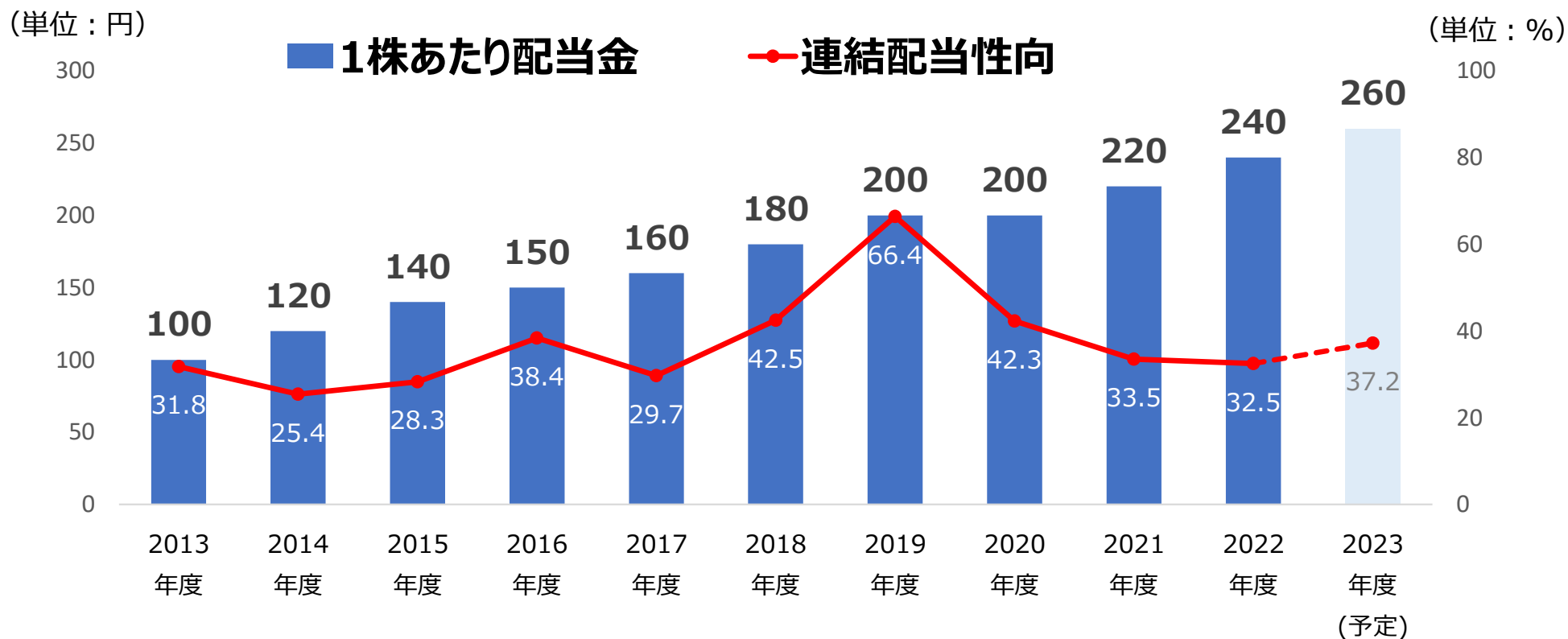
	2022年度上期 (4-9月)	2023年度上期 (4-9月)	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー (営業CF)	629	487	-142
投資活動によるキャッシュ・フロー (投資CF)	-1,294	-304	+990
フリー・キャッシュ・フロー (FCF)	-665	183	+848
財務活動によるキャッシュ・フロー (財務CF)	-193	-530	-337
為替変動による影響等	105	122	+17
現金及び現金同等物の増減	-752	-225	+528
期末の現金及び現金同等物の残高	2,868	3,075	+207

業績推移 (四半期)



株主還元

2023年度の配当金は20円増配の年間260円を予定



事業ポートフォリオの状況

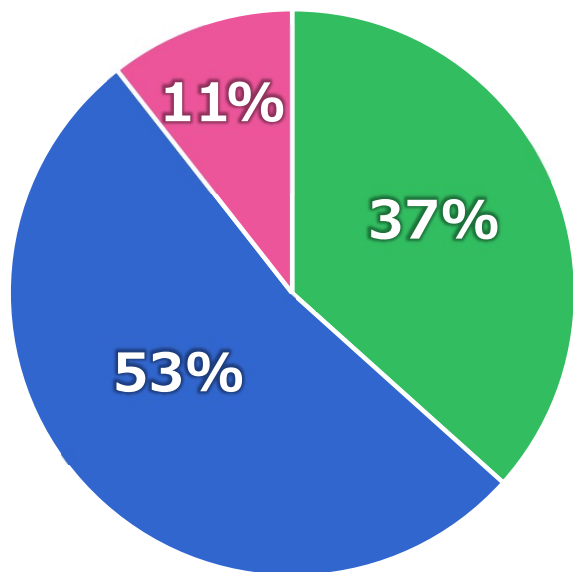
(※調整額を含まない構成比率)
(%は四捨五入で表示)

22

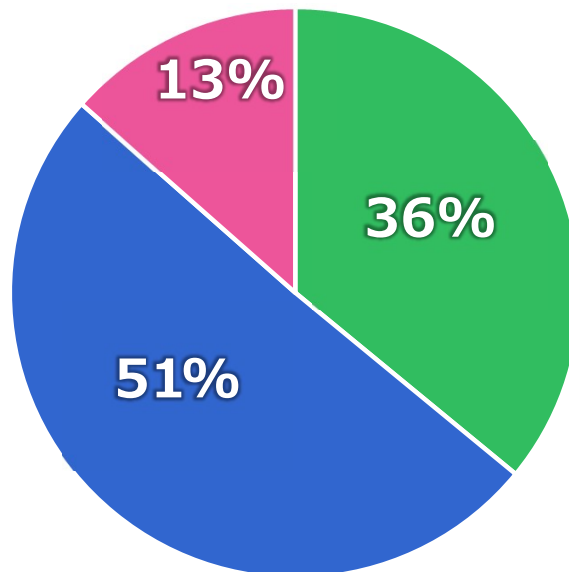
売上収益

■ インダストリアルテープ ■ オプトロニクス ■ ヒューマンライフ

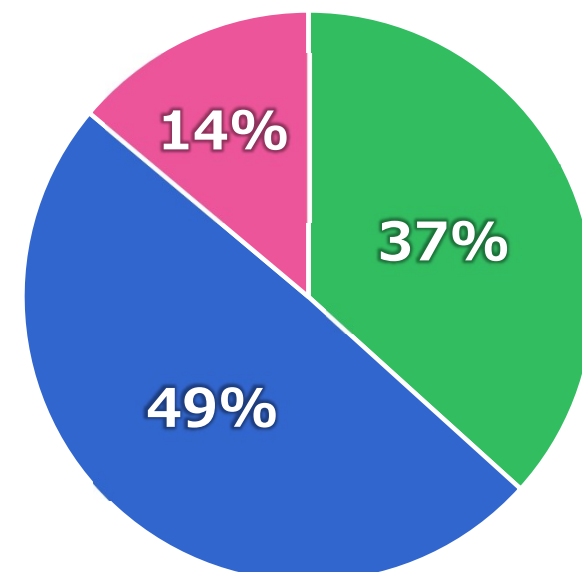
2021年度実績 8,534億円
(111.8¥/\$)



2022年度実績 9,290億円
(134.7¥/\$)



2023年度予想 9,200億円
(139.7¥/\$)



事業ポートフォリオの状況

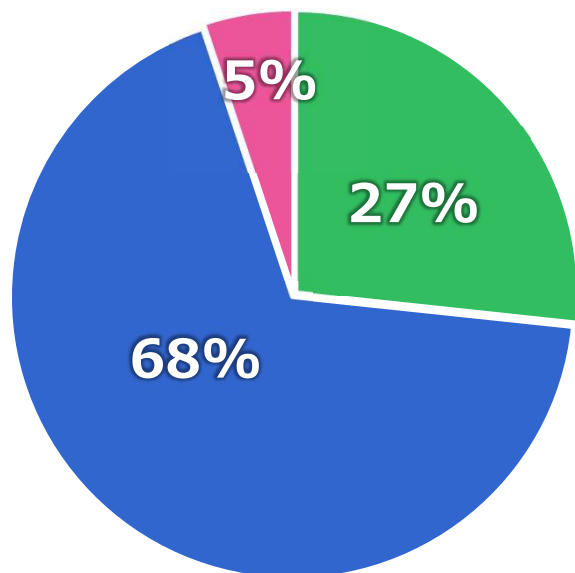
(※調整額及びマイナスセグメントを含まない構成比率)
(%は四捨五入で表示)

23

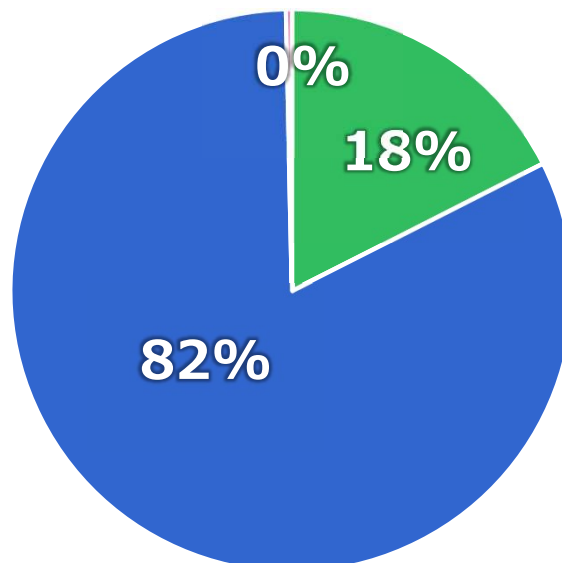
営業利益

■ インダストリアルテープ ■ オプトロニクス ■ ヒューマンライフ

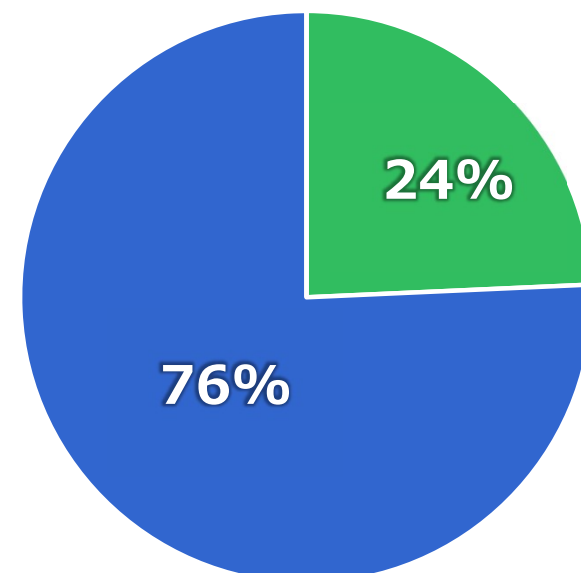
2021年度実績 1,323億円
(111.8¥/\$)



2022年度実績 1,472億円
(134.7¥/\$)



2023年度予想 1,400億円
(139.7¥/\$)



開示セグメント区分

2022年4月開示

セグメント	
インダストリアル テープ	
オプトロニクス	情報機能材料
	プリント回路
ヒューマンライフ	ライフサイエンス
	メンブレン
その他（新規事業）	

2022年7月開示

セグメント	
インダストリアル テープ	
オプトロニクス	情報機能材料
	プリント回路
ヒューマンライフ	ライフサイエンス
	メンブレン
	パーソナルケア 材料
その他（新規事業）	

2023年4月更新

セグメント	
インダストリアル テープ	
オプトロニクス	情報機能材料
	回路材料
ヒューマンライフ	ライフサイエンス
	メンブレン
	パーソナルケア 材料
その他（新規事業）	



Nitto

Innovation for Customers